

第33回 おーラジ放送番組審議会議事録

開催日時 令和8年2月9日(水) 10:00-11:30

開催場所 中央公民館 第2研修室

委員出席 審議委員総数 8名

出席委員数 7名

■出席委員(敬称略)

諸石 正弘 委員(小山市総務部 危機管理監)

上野 信茂 委員(小山市教育委員会 こども未来部長)

鈴木 哲人 委員(小山警察署 署長) 代理 赤坂 真

中村 崇人 委員(小山農業協同組合 常務理事)

老沼 淑子 委員(消費者友の会 元会長)

菊地 悦雄 委員(小山市総合政策部 まちの魅力推進課長)

■放送事業者側出席者

大越 宗久 テレビ小山放送 常務取締役 兼 渉外広報本部長 事業本部長

加藤 善 おーラジ局長(テレビ小山放送 コミュニティ FM 部長)

狐塚 沙也香 おーラジパーソナリティ(テレビ小山放送 コミュニティ FM 部課長代理)

長嶋 伶奈 おーラジパーソナリティ(テレビ小山放送 コミュニティ FM 部)

武政 潤 おーラジパーソナリティ(テレビ小山放送 コミュニティ FM 部)

■会議進行内容

1.開会

2.常務あいさつ

3.報告

(1) コミュニティFMおーラジ 運営状況報告

【加盟店・クライアント数報告】

【放送報告】

【防災ラジオ】

(委員) カード数、アプリ数について前回との比較、また県内他コミュニティFM局との比較情報を掲載してほしい。

(事務局) 県内他コミュニティFM局に確認を行います。

4.議事【放送番組の審議】

(1) 審議対象番組について、各委員より放送聴取の感想・意見・疑問点等を上げていただき、他の委員と意見を交わす形式にて議事を進めた。必要に応じて放送事業者側出席

者が説明・回答を行った。

① 審議番組 あさラジ OYAMA Sunday (令和8年1月18日(日)7時台)

パーソナリティ 児玉 将昭

【パーソナリティの話し方、イントネーション、声質などについて】

(良かった点)

- ・自然な語り口で聴きやすい。
- ・声質としては落ち着いており良い。
- ・柔らかくて聞きやすい。メッセージ紹介の時に柔らかくなる。

(良くなかった点)

- ・マイクから遠かったのではないかと声小さかったところがあった。
- ・「あー」「えー」などのフィラーが多かった。
- ・聴きやすいが「さあ今日も一日頑張ろう」という感じではない。
- ・「ということで」などのつなぎ言葉がとても多い。口癖のようになっているのではないかと。

【テーマ、情報について】

(良かった点)

- ・1月半ばにちなんだイベントの話が良い。
- ・花粉の話もよかった。駅伝や共通テストの話題も取り上げており、良かった。
- ・大学入学共通テストは、自身の経験に基づいており
- ・野火焼きについて、洗濯物などの注意喚起が良い。
- ・バレンタインについて、男目線で面白く話している感じがした。
- ・陶器市について、ペットなどの情報
- ・年金情報や道路交通情報などためになる話が多かった。
- ・小山市のインフォメーションは丁寧でよかった。

(良くなかった点)

- ・陶器市の話について、郵便番号はよくわからなかった。
- ・朝一番の番組として、鉄道や気候などの情報を先に持ってきたほうが良いのではないかと？
- ・メッセージ紹介が主軸になっている番組と感じたが、朝一番の番組なのでもう少し情報をメインにしたらどうか。
- ・「いちごの日」やイベントについて紹介していたが、内容が薄い。もう少し掘り下げて話してほしい。曲に行くのも早かった。
- ・陶器市の内容もあまりにもあっさりしすぎており、もう少し内容を深掘してほしい。
- ・朝一番の番組としては情報が薄いように感じた。

- ・内容や声質も含め、夜の放送を担当するのに向いているのではないかと感じた。
- ・メイフェイの話をするだけして、場所などの情報がなかったのが残念。
- ・野火焼きについて、なぜ野火焼きをするのかの話をしてほしかった。

【選曲について】

(良かった点)

- ・昭和の懐かしい楽曲を選曲しておりよかった。

(良くなかった点)

- ・良い曲ではあるが夜向けの楽曲が多かった。

② 審議番組 さくらじお (令和8年1月19日(月)10時台)

パーソナリティ 黒木 久美子

【パーソナリティの話し方、イントネーション、声質などについて】

(良かった点)

- ・はっきりと話されていて、訛りは感じなかった。聴きやすかった。
- ・落ち着いていて聴きやすい。
- ・親しみのある話し方と感じた。
- ・お話し好きな方のように感じた。

(良くなかった点)

- ・「そうそう」という口癖が多かった。
- ・文節ごとに途切れており、語尾が上がる。聴きやすい人もいるかもしれないが、気になりだすと気になってしまう。

【テーマ、情報について】

(良かった点)

- ・暖房器具などの導入部分は共感もでき良かった。
- ・陶器市について興味深く聞かせてもらった。
- ・自分の話にもっていくので内容は多く持っているように感じた。
- ・1月という時期で変革の時期、色んな面から色んな見方ができることを教えてもらったように感じた。
- ・乗馬の話→趣味→テニスのようにテニスの番組の紹介へもっていくのは、話の流れが上手だった。
- ・メッセージから話を膨らませるのが上手。よりそいと共感がパーソナリティの肝のように感じた。

(良くなかった点)

- ・1つのテーマで話す際に長いように感じてしまった。
- ・メッセージの紹介も丁寧に対応していたが、1件1件が長すぎてもととのメッセージを忘れてしまう部分があった。
- ・メッセージから話が展開されるが、話題がコロコロ変わっており、自分が思っていることを話す自分の主観を話す際に長くなってしまふ。聴いている側は飽きてしまふ。
- ・乗馬の話はやってみたいと思う方にとっては良いかもしれないが、話がコロコロ変わるので話も長く、飽きてしまふ。
- ・導入の話題の選択はよいが、1つ1つの話が長い。
- ・バイオリズムなどの話が出たが、紹介するならもう少し掘り下げて紹介してもよかつたのではないか。
- ・話がくどい。暖房器具やこだわり、陶器など趣味が多いのか話題が豊富なことは良いが、放送では不向きではないか。あちこちに話題が飛んでしまふ。
- ・話が長くなってしまひ、まち美の紹介が薄くなってしまつた。
- ・喫茶店について情報が少なすぎて、どこかわからなかつた。
- ・乗馬などについて、情報が少なかつた。基本的な情報を知らない人に向けて紹介をした上で本題を話してほしい。

【選曲について】

(良かった点)

- ・話が長くなってしまつたがゆえに1時間で3曲。曲としては良いが曲数が少なかつた。
- ・曲が少ない。4曲ぐらいが良いのではないか。
- ・物知な話題の豊富な方のように感じた。

【その他】

- ・構成が不十分だつたのではないかと感じた。
- ・音楽再生のミスもあつたが動じることなく放送ができていたのではないか。

5. その他

- ・来週「第3回FMおーラジ加盟店・スポンサー交流会」を開催します。
- ・コミュニティFM協議会で県内6局のコミュニティFMで四半期に一度合同で、録音放送をすることができないかという話が出ており、現在調整中です。
- ・新しい試みとしてARコードがマガジン表紙に採用されています。
- ・新しいパーソナリティがデビューしました。おーラジマガジン vol.34 で紹介しています。

6. 放送番組審議会の次回開催について (年に4回予定)

次回の開催は来年 5/20(水)10 : 00 に予定。